

令和4年度決算審査における事業評価シート（分科会まとめ）

事業名 保育サービスの充実

1. 分科会委員の評価を踏まえた分科会の項目別評価

評価内容	評価基準	評価数	分科会の評価	評価コメント	
市民（市）のニーズを把握した事業となっているか	①なっている(20点)	4	15	保育園・放課後児童クラブの各事業に関しては市民ニーズを把握しているが、送迎についての市民ニーズを充分把握していない。	
	②どちらかといえばなっている(15点)	4			○
	③どちらかといえばなっていない(10点)				
	④なっているとは言い難い(5点)				
事業の課題、問題点を認識できているか	①できている(20点)	2	10	保育士の配置は国の基準では足りないと認識している。放課後児童クラブに関しては、三里小学校区の定員を超えようとしているが、対応が充分ではない。	
	②どちらかといえばできている(15点)	4			
	③どちらかといえばできていない(10点)	2			○
	④できているとは言い難い(5点)				
事業に工夫（費用、効率・効果）は見られるか	①見られる(20点)	3	15	保育士の働き方改革で、ICT化を導入している。市単独予算を使って、保育士の配置を国の基準よりも手厚くしている。保育士不足の対応に工夫がみられない。社会福祉協議会に任せることにより、国の補助金を見える化している。	
	②どちらかといえば見られる(15点)	3			○
	③どちらかといえば見られない(10点)	2			
	④見られるとは言い難い(5点)				
計画、ビジョン、施策等に見合った事業となっているか	①なっている(20点)	3	20	見合った事業となっている。	
	②どちらかといえばなっている(15点)	5			
	③どちらかといえばなっていない(10点)				
	④なっているとは言い難い(5点)				
事業の成果	①成果がある(20点)	4	20	笠間保育園の火災後、翌日から分散保育で保育を継続できた。仮設園舎をすみやかに建設され卒園式を行うことができた。	
	②どちらかといえば成果がある(15点)	2			
	③どちらかといえば成果がない(10点)	1			
	④成果があるとは言い難い(5点)				

次ページへ続く

2. 分科会評価

評価		分科会の評価理由
4	4 良好である 76～100 点	<p>笠間保育園の火災後、翌日から分散保育で保育を継続できた。仮設園舎をすみやかに建設し卒園式を行うことができた。</p> <p>保育士の働き方改革で、ICT化を導入している。保育士の配置は国の基準では足りないと認識しているため、市単独予算を使って手厚くしている。社会福祉協議会に任せることにより、国の補助金が見える化している。ただし、私立化することが、保育士確保、質の維持にとって必ずしもいいとは言えない。保育士不足の対応に工夫がみられない。</p> <p>保育園の送迎バス運行事業についての市民ニーズは充分把握していない。</p> <p>放課後児童クラブに関しては、三里小学校区の定員を超えようとしているが、対応が充分ではない。</p>
	3 おおむね適正である 51～75 点	
	2 問題がある 26～50 点	
	1 不適正である 1～25 点	

3. この事業に対する提案

提案		提案、提言内容
4	5 拡充する	<p>笠間保育園の新園舎建設をすみやかに実行されたい。</p> <p>保育士確保の実効性のある対応をされたい。</p> <p>さまざまな保育ニーズに対応できるよう、保育サービスの提供体制を整備されたい。</p> <p>放課後児童クラブについては、三里小学校区では令和6年度には待機児童が発生する可能性があるため、早急に対応されたい。市の関わり方を見直す時期が来ているのではないか。</p>
	4 改善し継続する	
	3 現状のまま継続する	
	2 縮小する	
	1 廃止・休止する	